

→ 北(農具庫側)

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

【今回のポイント】

土づくりの基本、肥料の役割を学びます。

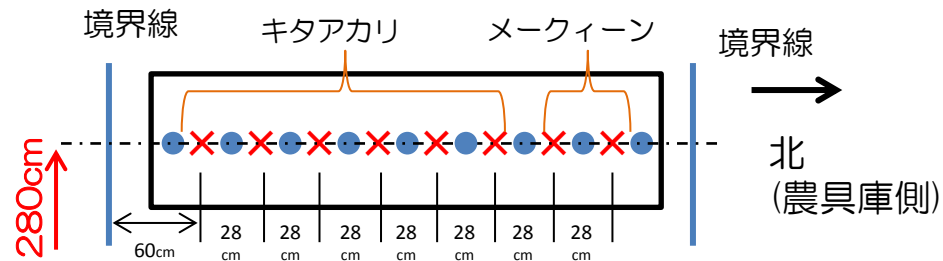
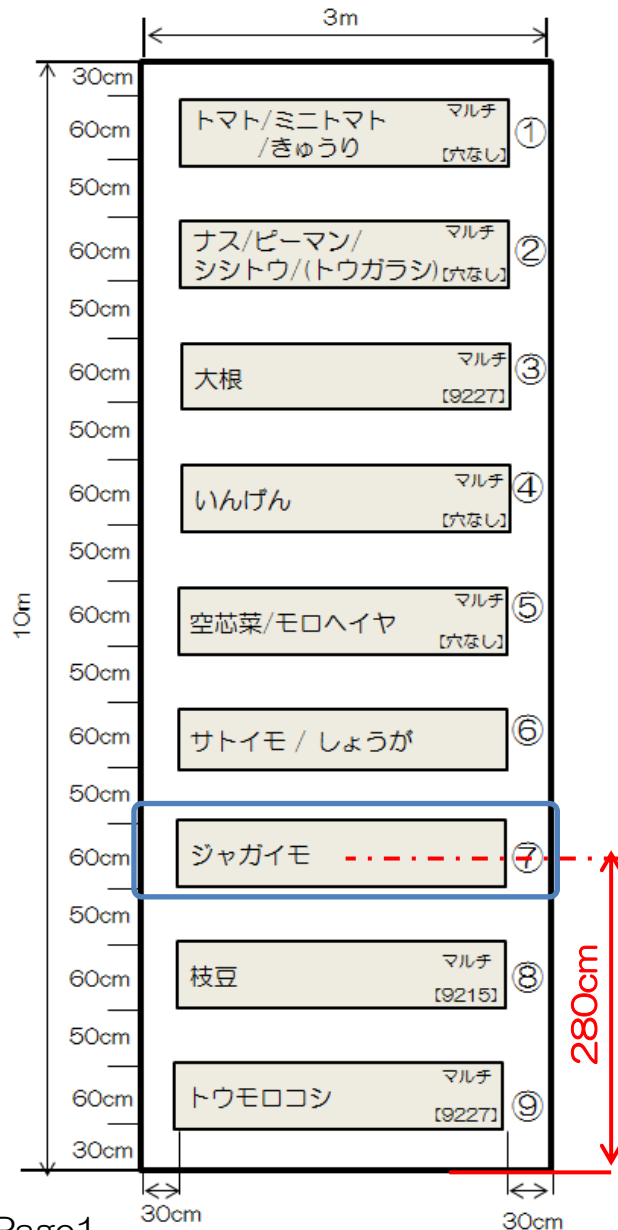
□畑づくり(区画全体)

- ・施肥：和洋の堆肥 2袋(40kg)
- ※今年度も実施済み(耕耘機にて混ぜ込み済)です。

□ジャガイモの植付け(⑦列目)

キタアカリ：3個、メークイン：1個

- ・種イモ切り(1/2にカット) ※芽があるところを残す
- ・指示部に深さ約10cmの溝を掘る
- ・植付け(30cm間隔) → ×部
- ・施肥(化成肥料：野菜名人) 1杯 → ●部に均等に撒く



※標準は30cm間隔ですが、種イモを効率よく使えるよう間隔を狭めています。

注1. 連作障害防止のため、昨年度と作付け位置が変わってます。常に講習資料で位置を確かめ、植付を行ってください。

注2. 畝(うね)の作成や植付を行う、寸法を測る場合、**区画の境界線(ロープ)を基準**としてください。区画内/区画間の通路が確保できなくなるためです。

「品種の紹介」

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

キタアカリ



北海道の農業試験場で昭和50年に誕生。「男爵薯」にジャガイモシストセンチュウに抵抗性のある「ツニカ」と掛け合わせて作り出された品種。

- ・ビタミンCが多く、食味も優れる。
- ・早生、多収である。
- ・煮くずれしやすいので長時間煮込む料理には不適

(引用：日本いも類研究会HP)

メークイン



原産国はイギリス。以下のような特徴がある。

- ・目が浅く剥皮しやすい。
- ・煮くずれしにくく煮物に適する。
- ・食味が良く、特に貯蔵後は甘味を増す。
- ・病気に比較的弱い。

(引用：日本いも類研究会HP)

「各種肥料について」

第一回講習では「畑づくり」では堆肥(農園側で実施済み)、「ジャガイモ植え」では配合肥料撒きといった作業があります。同じように感じるかもしれませんが、それぞれ目的が異なります。

「畑づくり」の堆肥/石灰撒きは、**土壌を調整する**ことが主な目的です。

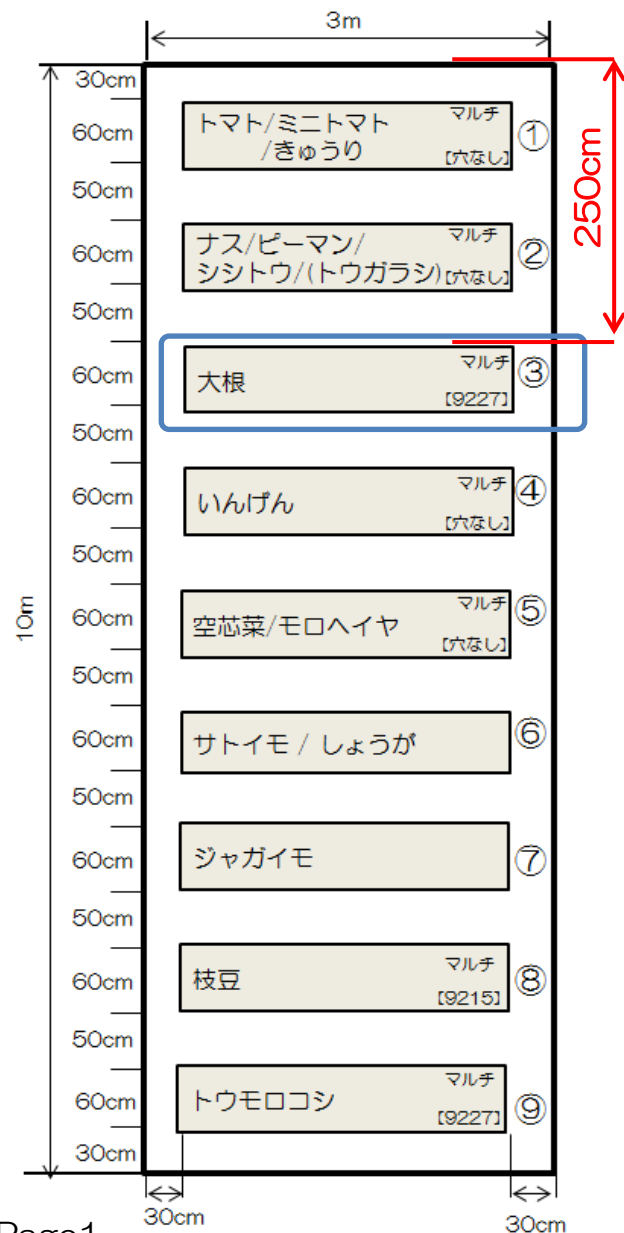
- ・堆肥：土の保肥性/保水性/通気性等を高めたり、土中の微生物の活動を活発にすることで、土中の環境を良くする優れた「土壌改良材」としての働きをします。
- ・石灰：土壌酸度を酸性→アルカリ性に変え、野菜が育ちやすいような酸度に調整します。

「ジャガイモ植え」の配合肥料撒きは、**野菜が成長するのに必要な栄養分を与える**ことが目的です。野菜に必要な三要素(窒素：N、リン：P、カリ：K)を与えます。

どちらも畑の状態により適正量が異なるため、本講習で示した量がそのまま他の畑(市民農園等)で使えるというわけではありません。ご注意ください

→ 北(農具庫側)

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

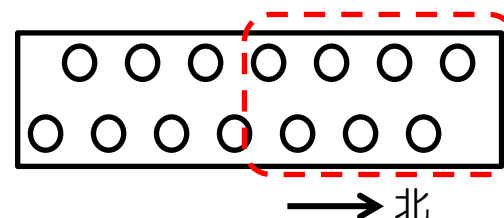


【今回のポイント】

種の撒き方、マルチの引き方を学びます
マルチ引きは、年間を通じ何度も行います。
是非マスターしてください。

□大根の種まき(③列目)

- ・ 配合肥料(スーパーI B)、石灰
アヅミン 各1杯(約200g)
- ・ マルチ9227をひく
- ・ 種まき(半分/北側)
※1穴4粒



注 穴数は参考です。

マルチ引き手順(参考)

- ①採寸し、畝両端に間縄を引く
- ②間縄間に施肥した後、レーキで肥料を畝全体に混ぜる
- ③畝全周を掘る
慣れないうちは角スコップを使うと楽です。
注1.土は畝に垂直に掘り、土は畝外側によける
注2.4隅もしっかり掘る
- ④畝を平らにする(凸凹にすると水が溜まります)
- ⑤マルチを覆い、左右に引っ張りながら
しわが出ないようにひく。

「品種の紹介」

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

青首大根/天寶



トウ立ちがごく遅い青首総太り大根です。

葉はやや黄葉でコンパクトにまとまり、低温期にとくに尻部の肉づきがよく、肌にテリがあります。ス入りは少なく、肉質がよく、食味がすぐれています。

昨年度、早い段階でトウ立ちすることが多かったことから、今年年度はトウ立ちが遅い品種を選びました。

※「トウ」とは花をつける花茎のことを言い、「トウ」が伸びてくることをトウ立ちと言います。トウが立つと中央部が繊維質になり食べられなくなります。

出典/写真：サカタのタネHP

「マルチとは」

マルチとは正式には「マルチング」と言い、土の表面をポリフィルム等で覆う作業を意味します。

マルチを行う効果は、以下の通りです。

- ①地温を調整する ②土壤水分を保持する(乾燥防止)
- ③雑草の防除 ④土の跳ね返りを防ぐ(病害防除)

色も、黒/透明/シルバー等があり、それぞれ以下の効果が優れているという特徴があります。

黒：雑草防除 / 透明：地温調整 / シルバー：アブラムシ防除

当農園では雑草防除の効果が高い、黒のポリフィルムを多く使用していますが、トマト/ナスを植えつけるところのみ、アブラムシ防除のため、銀(シルバー)マルチを使用します。

※今年度はトマト/ナスも黒マルチで行います。

ちなみに、マルチ9230の「9230」とは、マルチの種類を示しており、

9→95cm幅/2→2列/30→30cm間隔を意味しております。

カブ等で使う9415は、95cm幅/4列/15cmということになります。

当講習では、マルチ→穴なしマルチ、マルチ9×××→穴ありマルチと呼びます。

2種類以上のマルチ引きがある場合、間違えないように注意してください。

本資料はHPのみ掲載です

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

「肥料の紹介」

配合肥料（野菜名人）



野菜用に設計された配合肥料
有機質肥料をバランスよく配合

配合肥料（スーパーIB）



窒素、リン酸、カリウムが各12%
化成8号に比べてやや遅効性だが、
持続性がある。

石灰（カルメイト）



土壌の酸度を調整します

土壌改良材（アツミン）



腐植酸を主成分とした腐植酸苦土肥料です。

以下の目的で使用します。

- ・畑に腐植酸を付加して、土壌バランスを整える。
- ・肥料成分の効果を高める
- ・作物の細根が増え、根張りがよくする。

※腐植は、土壌中に存在する黒い有機物のことで、有機物
中に含まれる土づくりに有効な成分が腐植酸です

詳しくはデンカアツミン(株)のHPをご覧ください。

体験農園(小牧園)講習会 平成26年度 3回目 2014/4/12(土)、13(日)

→ 北(農具庫側)

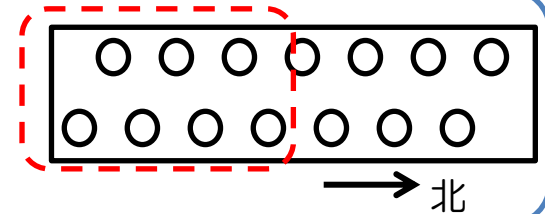
注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

【今回のポイント】

3種類のマルチを引きます。注意してください。

□大根の種まき(③列目)

- 種まき(残り半分)
発芽していない箇所の補植
※1穴4粒

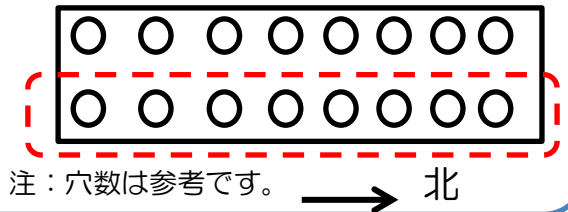


□いんげんの種まき準備(④列目)

- ・野菜名人、アツミン、石灰各1杯
- ・黒マルチを引く

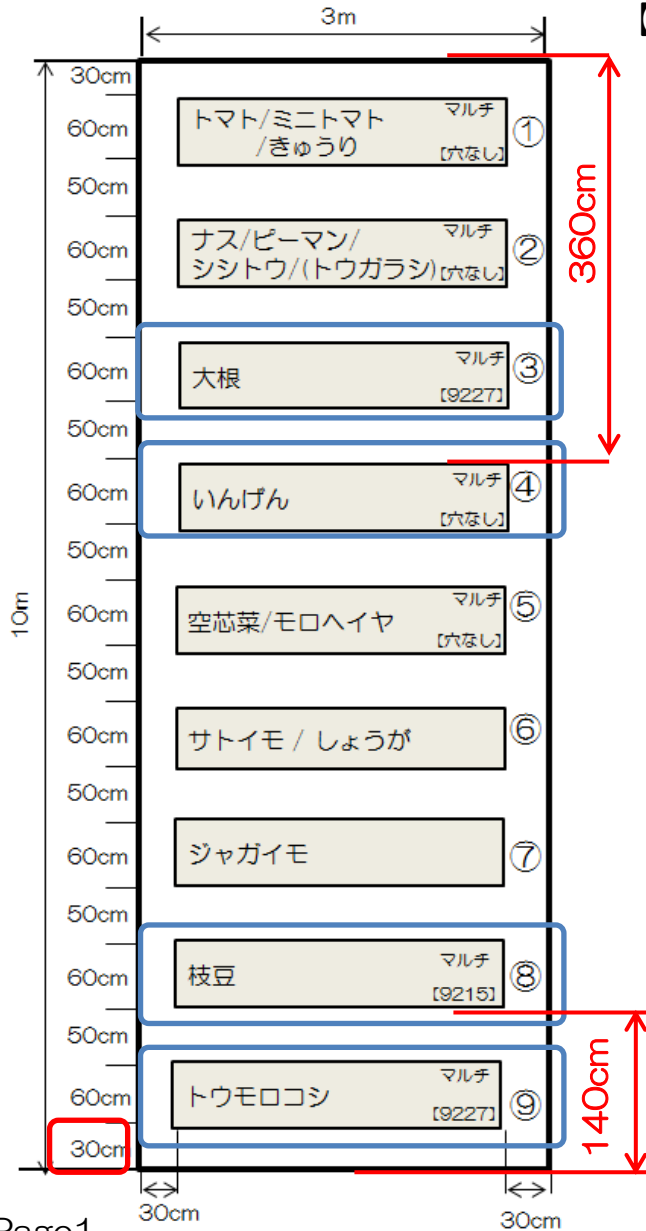
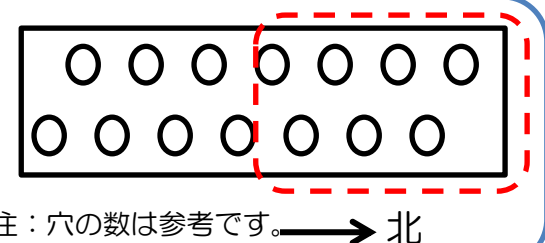
□枝豆の種まき(⑧列目)

- 野菜名人、アツミン、石灰 各1杯
- マルチ9215を引く
- 種まき(茶豆) 1穴2粒(半分)



□トウモロコシの種まき(⑨列目)

- 野菜名人、アツミン、石灰
各1杯
- マルチ9227を引く
- 種まき 1穴2粒（半分/北側）



「品種の紹介」

トウモロコシ



品種名：味来(みらい)/アタリヤ
昨年、一昨年と同じ品種です

通常のとうもろこしよりもサイズが
小ぶりですが、甘味がとても強いのが
特徴です。生でそのまま食べられる
こともできます。

他のトウモロコシに比べて、手入れ
が比較的大変な品種です。

枝豆(茶豆)



「茶豆」と「黒豆」の2種類の枝豆を
まきます。本日の講習では「茶豆」を
撒きます。

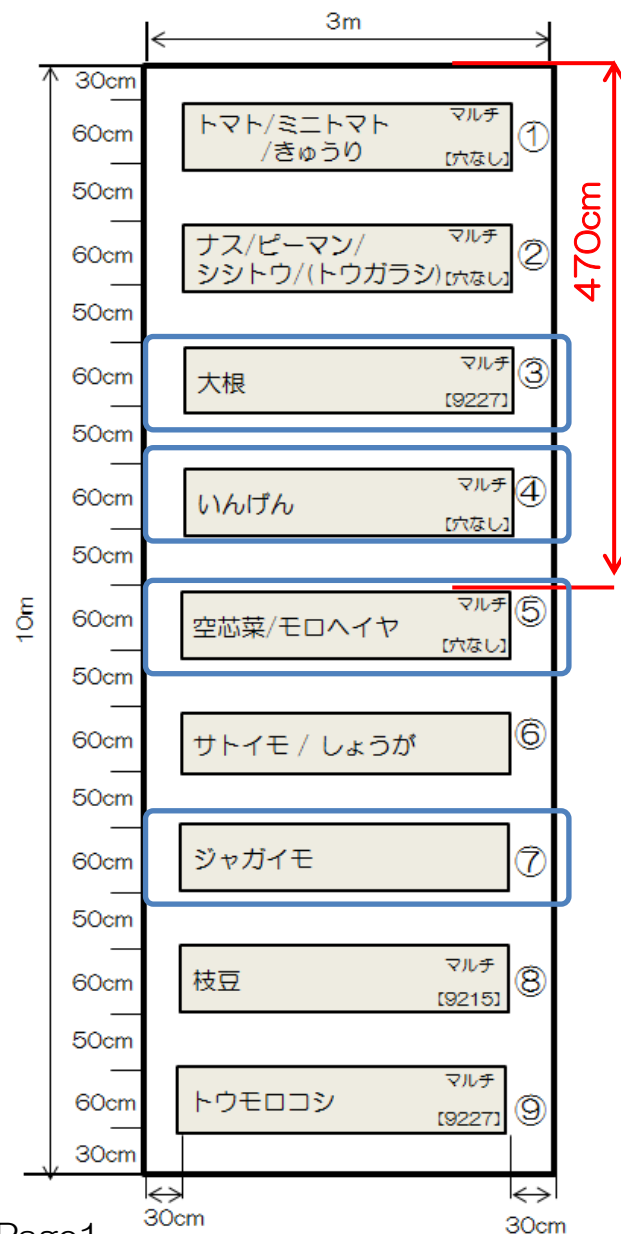
品種名：夏の調べ枝豆/サカタのたね
香り、食味がきわめてよい茶毛の極早
生茶豆です。濃緑色の太莢で、3粒莢
がたくさんとれます。

引用：サカタのたねHP

体験農園(小牧園)講習会 平成26年度 4回目 2014/4/19(土)、20(日)

→ 北(農具庫側)

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります



【今回のポイント】

作業が非常に多いです。種まき作業を優先してください。

①②列のマルチ引きは次週行ってもOKです。

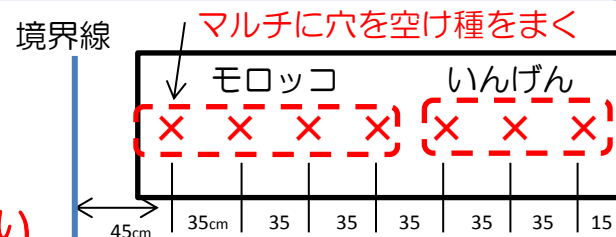
□大根(③列目)

芽が出ていないところは種をまきなおしてください。

□いんげんの種まき(④列目)

- ・マルチに穴を空ける
- ・種まき(7か所、1穴2粒)

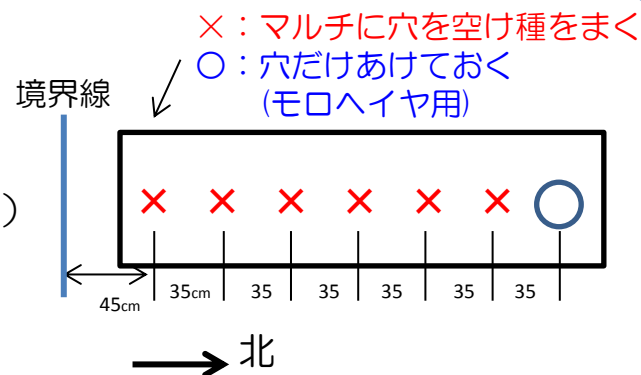
※穴が小さすぎると、熱で種が腐ります。ご注意ください



□空芯菜の種まき(⑤列目)

- ・野菜名人、アツミン、石灰 各1杯
- ・マルチ(穴なし)をひく
- ・種まき(6か所、1穴3粒)

※一番北側の穴は後日モロヘイヤを植えます



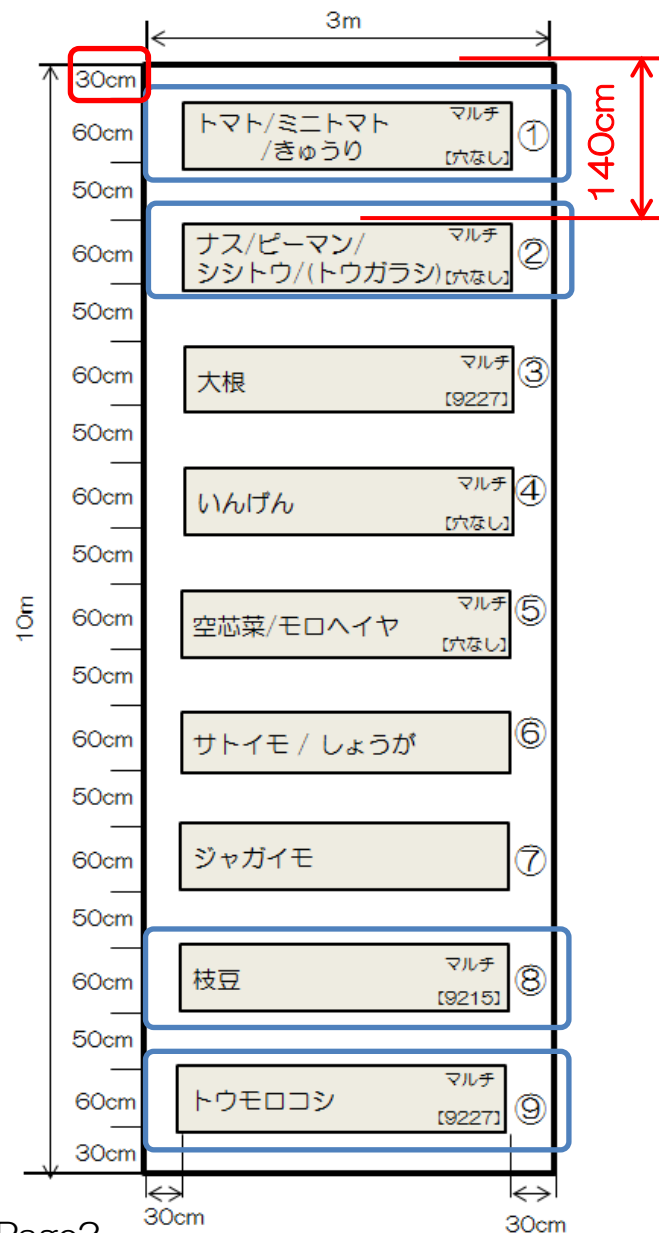
□ジャガイモ(⑦列目)

追肥：化成8号 1杯 芽と芽の間に撒いてください。
土寄せ：わからない方は声をかけてください

体験農園(小牧園)講習会 平成26年度 4回目 2014/4/19(土)、20(日)

→ 北(農具庫側)

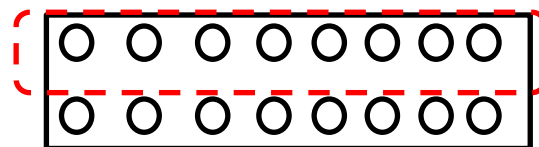
注：講習当日、内容が変更になる可能性があります



□枝豆の種まき(⑧列目)

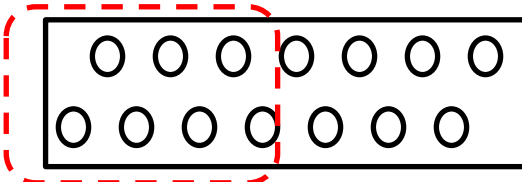
・種まき(黒豆)

1穴2粒



□トウモロコシの種まき(⑨列目)

・種まき 1穴2粒



□トマト/きゅうりの準備(①列目)

・I B化成、アズミン 石灰 各1杯。

・黒マルチ(穴無)をひく

□ナス/ししとう/ピーマンの準備(②列目)

・I B化成、アズミン 石灰 各1杯。

・黒マルチ(穴無)をひく

【補足】

余裕がある方、先行して支柱立てを行っていただいて構いません。

「品種の紹介」

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

空芯菜(エンサイ) [特長]

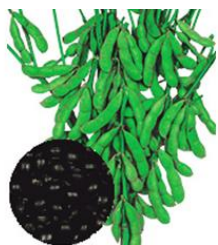


中国南部、東南アジアで広く栽培されています。サツマイモの葉を細長くした形で、真夏に茎と葉を収穫します。炒め物や中華風おひたしに利用する健康野菜です。

[収穫・料理法]

草丈が20cmのころ、株元の5～6節を残してやわらかい部分を収穫します。摘みとった下からわき芽が出てくるので、また収穫できます。**昨年は7月～10月と長期間収穫できました。**油いため、おひたし、ゴマあえ、スープ、天ぷら、汁の実などに利用します。ビタミン、カルシウム、鉄分を豊富に含みます。

枝豆



たんくろう/丸種(株)

黒豆の系統で、枝豆に向く早生品種です

いんげん



今年度も2種類のいんげんを植えます

- ・つるなしモロッコ / アタリヤ
→幅広です
- ・アーロン/サカタのたね
→幅狭です

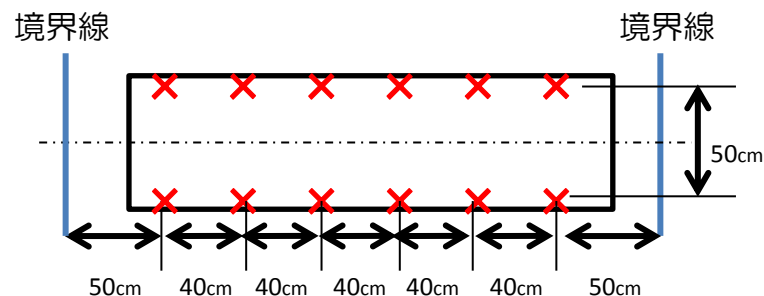
【トマト/きゅうりの支柱立て作業】

余裕ある方のみ

当体験農園では、合掌(がっしょう)式支柱を採用しています。

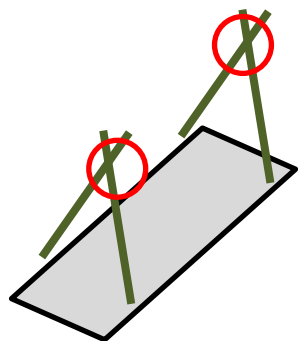
①支柱(13本)と紐(ビニール紐)を用意する。

②支柱を立てる箇所に印をつける
※マルチ引きに使用した間縄を使うと
きれいに立てられます。

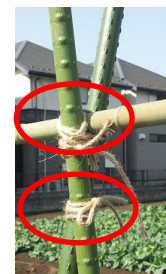
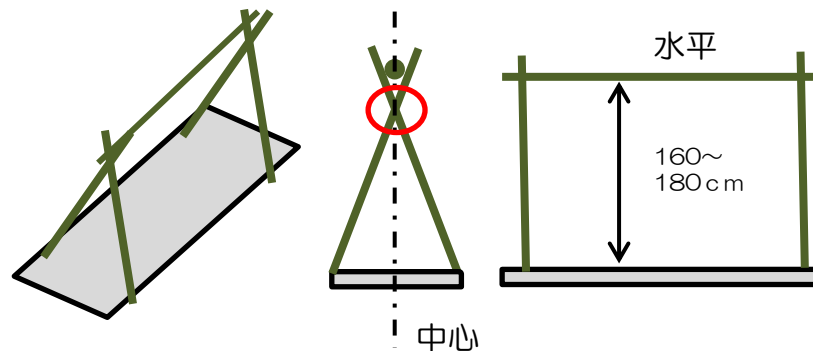


※本来の植付は50cm間隔ですが、ミニトマトの植付本数を増やすため、40cm間隔としています。

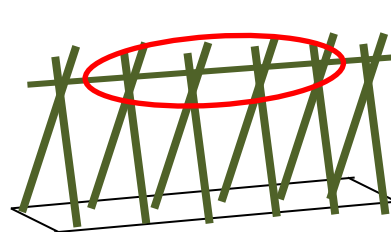
③両端の支柱を下図のように交差させて立て、紐で仮止めする。



④上方に支柱をのせ、マルチ中心位置、水平位置になるよう調整し、仮止めした紐を本締めする。
高さは各自結びやすい高さで結構です。



⑤残りの支柱を上方の支柱に合わせて、下図のように立てる。
立て終わったのち、3本の支柱をまとめて紐でしばる。



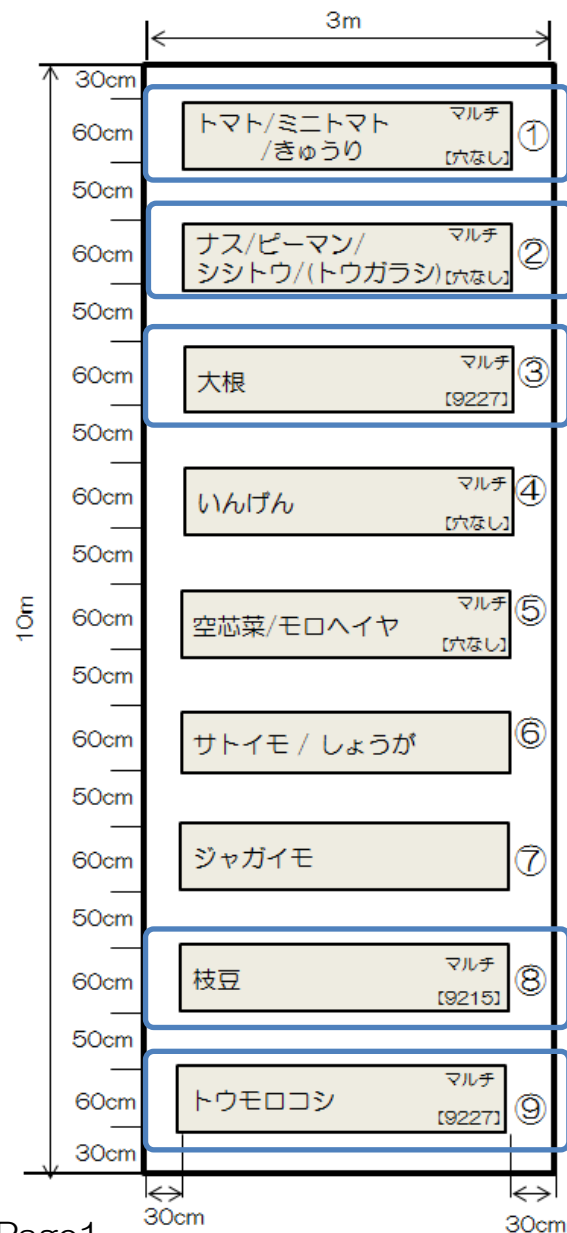
⑥手で支柱をゆらし、安定していることを確認する。

※写真は麻紐ですが、ビニール紐を使ってください。

体験農園(小牧園)講習会 平成26年度 5回目 2014/4/26(土)、27(日)

→ 北(農具庫側)

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります



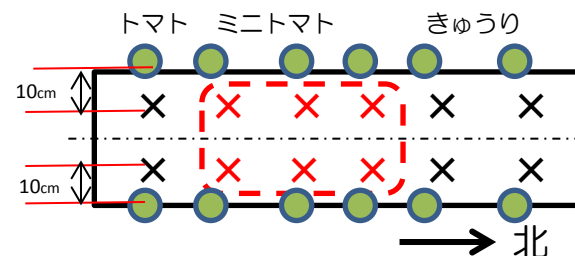
【今回のポイント】

トマト/ナス等の苗類は数に余裕がありません。大事に取扱いください。
トマト/きゅうりの支柱立てをマスターください。

□ミニトマトの植付(①列目)

- ・支柱立て ※Page2で指示
- ・植付け
→場所はPage3を参照
- ・植付後紐(麻紐)で縛る(誘引)
→別配布資料を参照ください

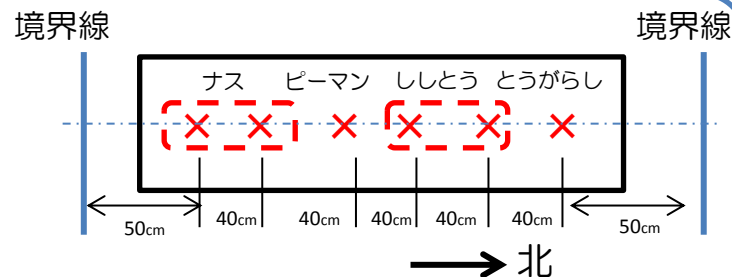
支柱から10cm程度離れたところにマルチに穴を空け、植付けする



□ナス/ピーマン

ししとう/とうがらしの植付け(②列目)

- ・マルチに穴を空ける
- ・各種苗を植付け
→Page4を参照
- ・植付後、棒を立て、紐(麻紐)で縛る
→別配布資料を参照ください



マルチに穴を空け、植付けする

※本来の植付は50cm間隔ですが、植付本数を増やすため、特別に40cm間隔としています。

□その他

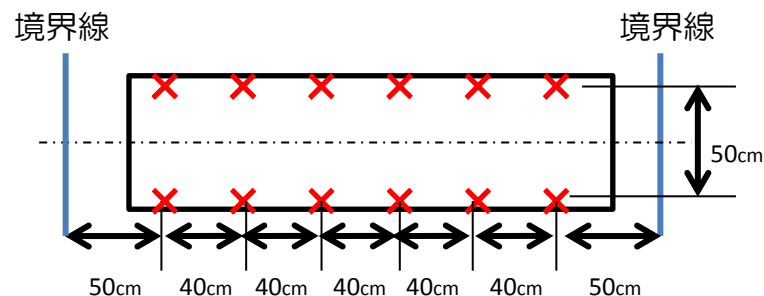
- ・大根/枝豆(1回目)/トウモロコシ(1回目)
発芽していない箇所は、種を撒きなおしてください。

【トマト/きゅうりの支柱立て作業】

当体験農園では、合掌(がっしょう)式支柱を採用しています。

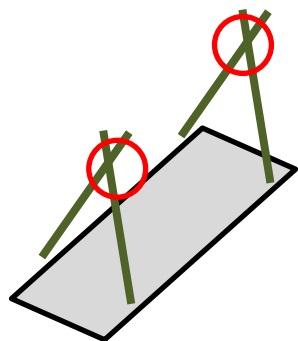
①支柱(13本)と紐(ビニール紐)を用意する。

②支柱を立てる箇所に印をつける
※マルチ引きに使用した間縄を使うと
きれいに立てられます。

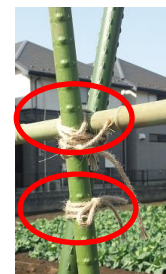
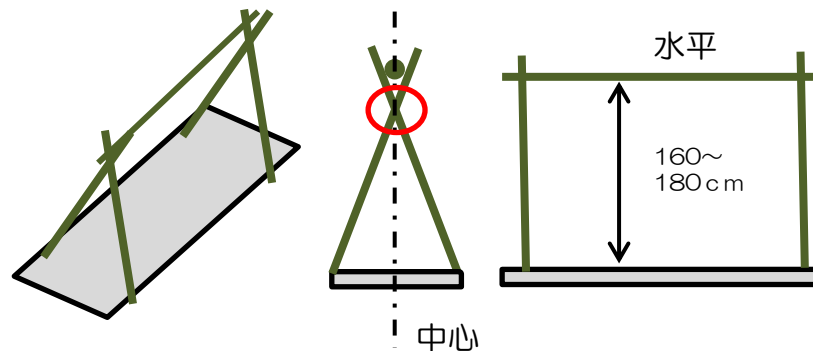


※本来の植付は50cm間隔ですが、ミニトマトの植付本数を増やすため、40cm間隔としています。

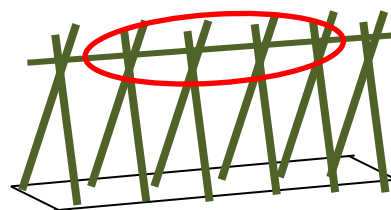
③両端の支柱を下図のように交差させて立て、紐で仮止めする。



④上方に支柱をのせ、マルチ中心位置、水平位置になるよう調整し、仮止めした紐を本締めする。
高さは各自結びやすい高さで結構です。



⑤残りの支柱を上方の支柱に合わせて、下図のように立てる。
立て終わったのち、3本の支柱をまとめて紐でしばる。

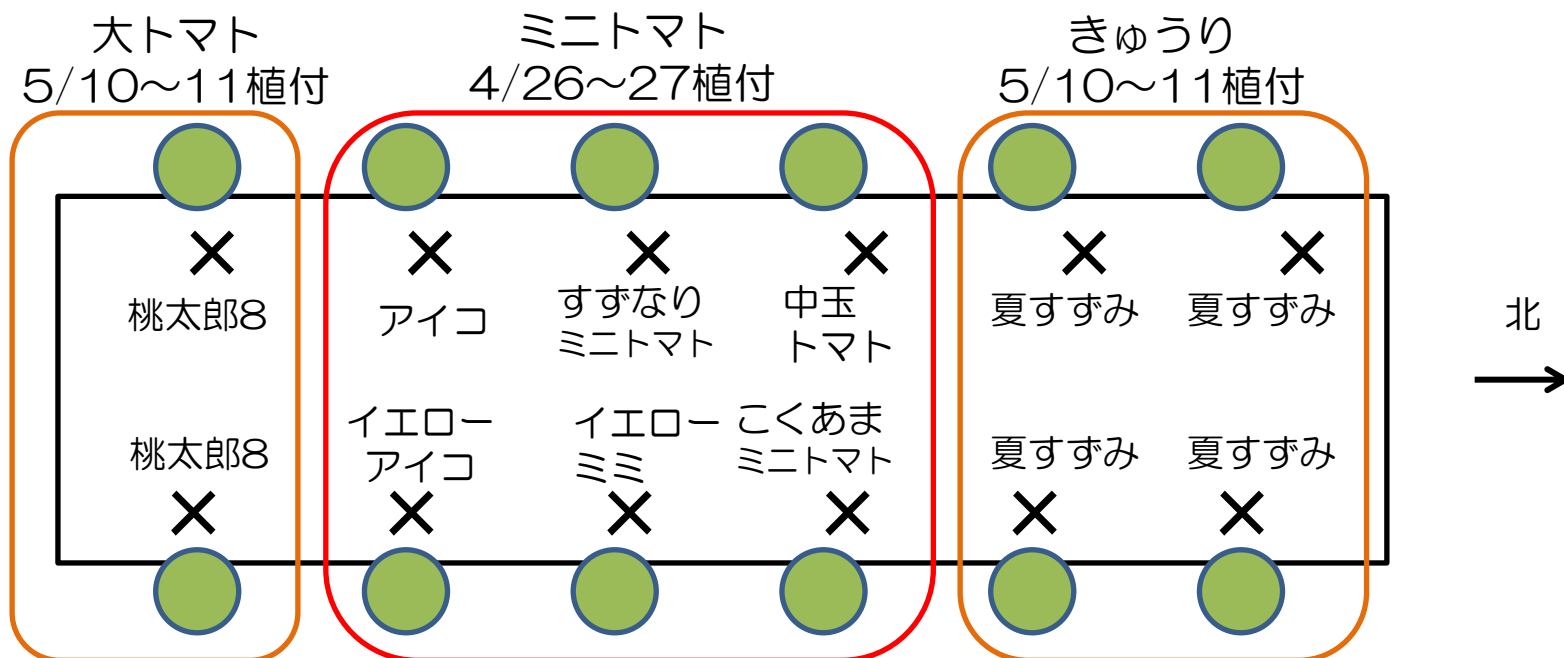


⑥手で支柱をゆらし、安定していることを確認する。

※写真は麻紐ですが、ビニール紐を使ってください。

【トマト/きゅうりの植付場所(①列目)】

支柱から10cmほど離れた場所に植えます。植え場所を間違えないでください



桃太郎8

ミニトマト

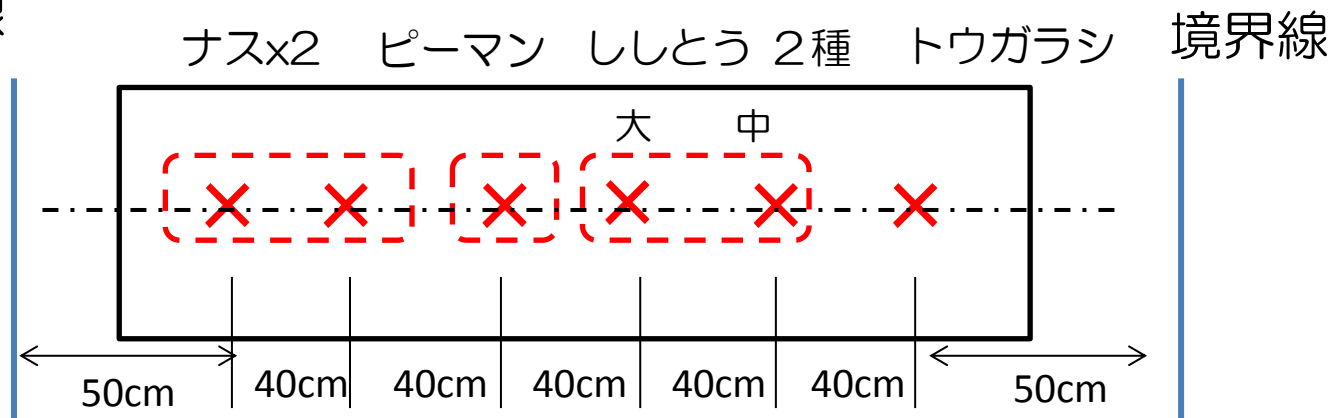


夏すずみ

【なす/ピーマン/ししとう/とうがらしの植付場所(②列目)】

植え場所を間違えないでください

境界線



北

ナス

築陽



ピーマン

ししとう大

ししとう中

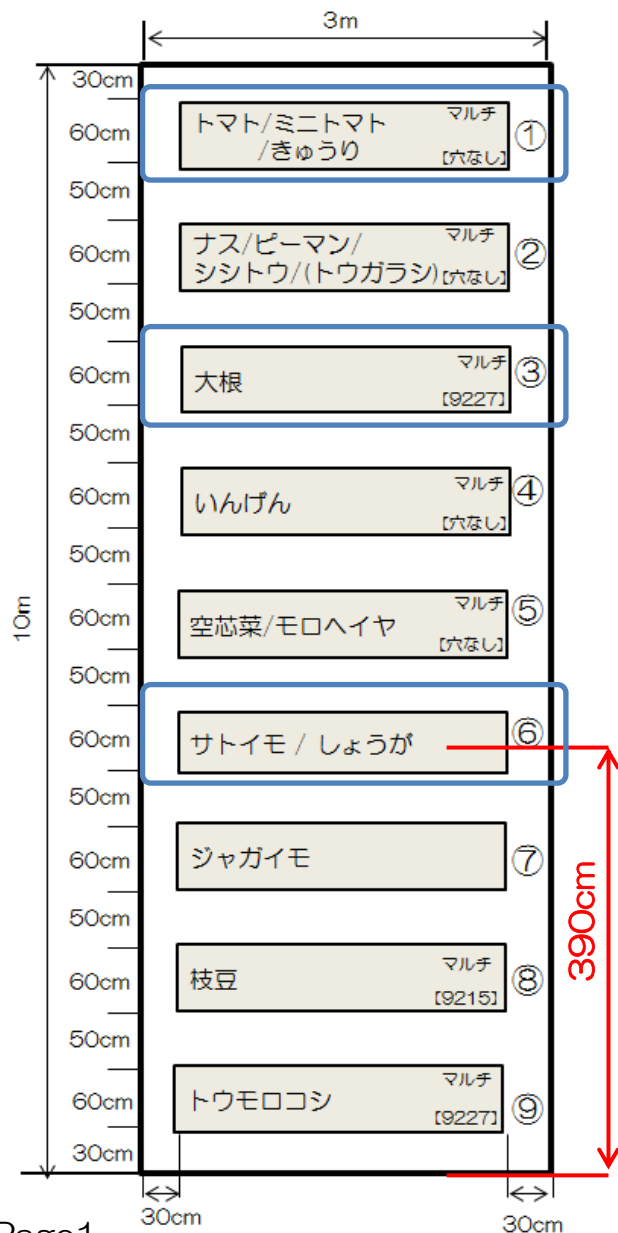
トウガラシ



体験農園(小牧園)講習会 平成26年度 6回目 2014/5/10(土)、11(日)

→ 北(農具庫側)

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります



【今回のポイント】

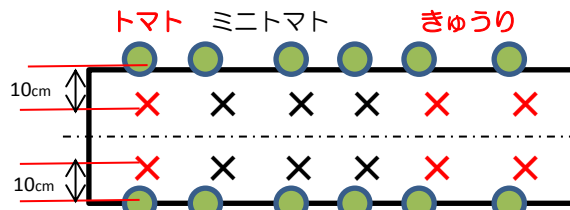
期間が空いているので、成育状況を確認してください。
今回の講習会で春の植付が一通り完了します。

□全般

- ・ 除草、めかき/誘引、補植(いんげん/枝豆/トウモロコシ等)

□トマト/きゅうりの植付(①列目)

- ・ 植付け、誘引(麻紐)→第5回のミニトマト植付と同じ要領です



支柱から10cm程度離れたところにマルチに穴を空け、植付けする

→ 北

□大根(③列目)

- ・ 間引き(大きいものを2本にする)

□サトイモ/やつがしら/しょうが(⑥列目)

- ・ 野菜名人、アツミン
石灰 各1杯

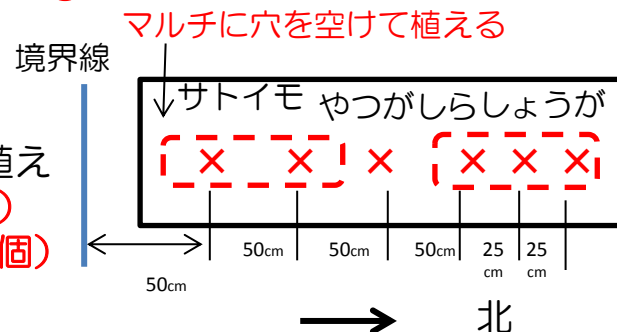
- ・ マルチ(穴なし)をひく

□サトイモ/やつがしらの種芋植え

- ・ サトイモ (2か所、各1個)
- ・ やつがしら (1か所、各1個)

□しょうがの種植え

- ・ 種植え (3か所、各1個)



→ 北

【補足説明】 ※マルチは黒マルチです

□トマト(桃太郎)/きゅうりの植付
まだ苗が小さいので、ナスと同様、
ピアノ線を立てて誘引ください。
大きくなったら、ピアノ線を外し
支柱に誘引ください

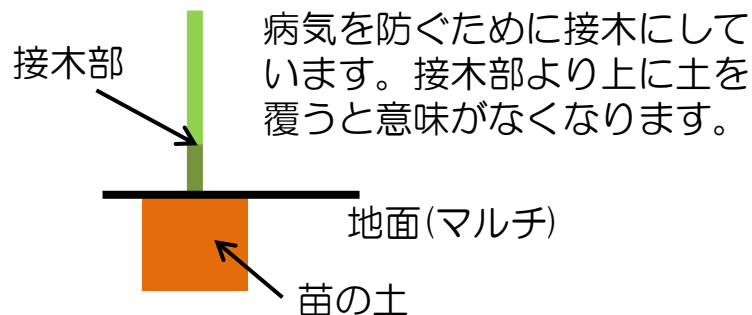


トマト

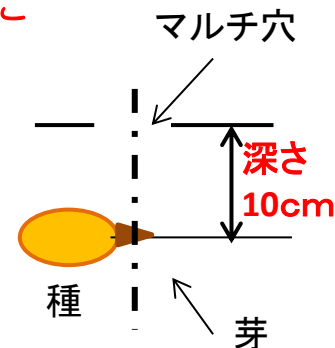


きゅうり

苗は深く植えずさないでください。
苗の土の部分と地面(マルチ)が同じ高さ
になるようにしてください



□サトイモ/やつがしら/しょうがの植付
マルチに下図のような穴を空けて
植付してください。
**サトイモ/やつがしらは横向きに
植えてください。**



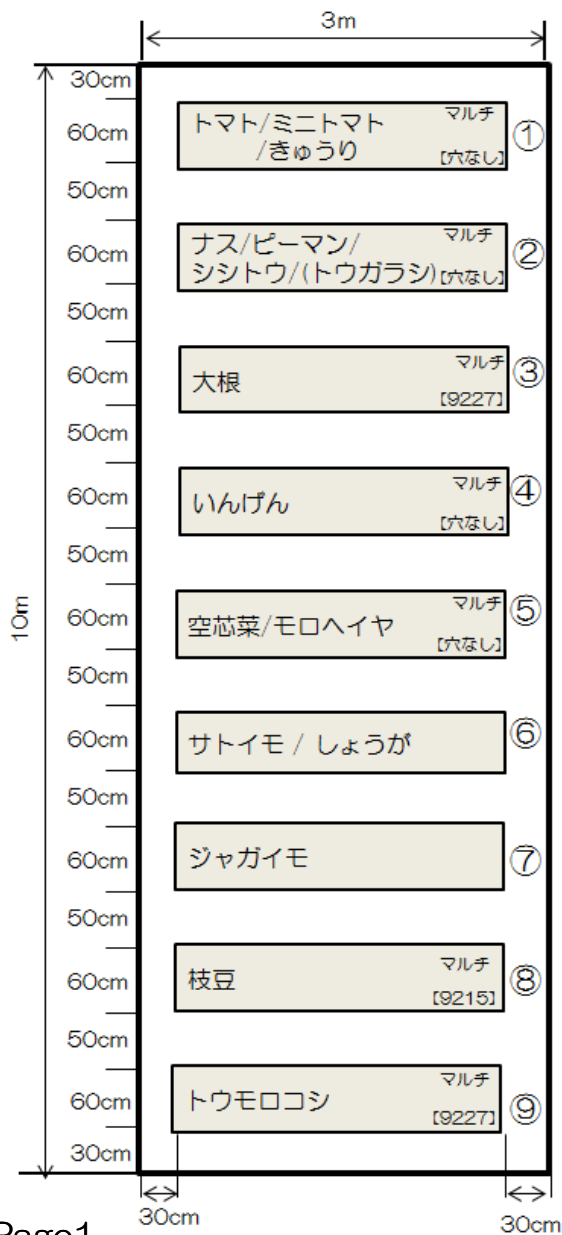
しょうがは横向きにして植えてください。
下図のように側面から芽が出てくるためです
深さはサトイモと同じ、10cmです



体験農園(小牧園)講習会 平成26年度 7回目 2014/5/17(土)、18(日)

→ 北(農具庫側)

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります



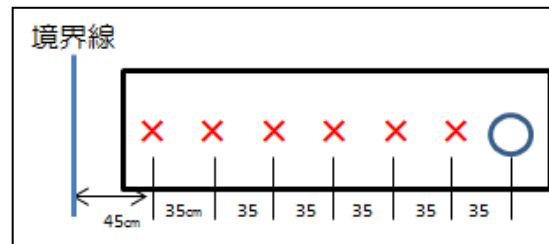
【今回のポイント】

今回より管理・収穫が主体となります。

来園時は常に持ち帰り用の袋等をお持ちくださるようお願いいたします。

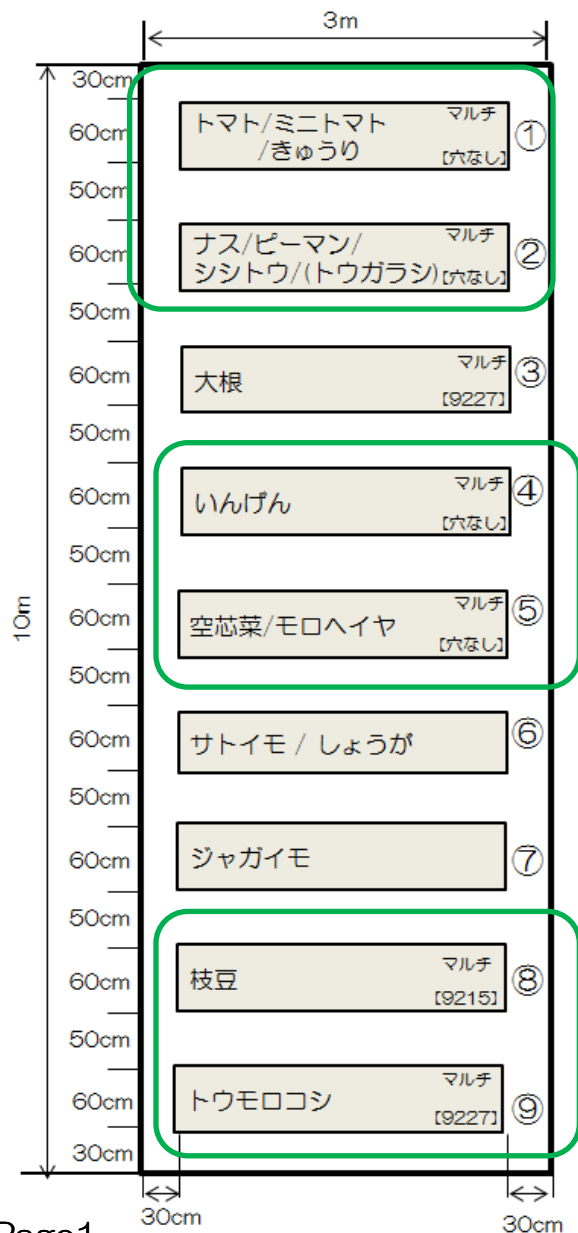
- 全般
 - ・除草、水やり
- トマト/きゅうり
 - ・めかき、誘引
- ナス/ししとう/ピーマン
 - ・誘引
- 大根
 - ・間引き(2本、もしくは1本)
- 空芯菜/枝豆/いんげん
 - ・補植
- じゃがいも
 - ・追肥 化成8号
- モロヘイヤ(⑤列目)
 - ・一番北側の○部に植付

わからない方や
不安な方は、
声をかけてください



→ 北(農具庫側)

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります



□全般

- ・次回講習から夏時間となります(最終講習 9:00)
- ・除草、トマトのめかき、誘引(トマト/きゅうり)

□ナス/ししとう/ピーマン

- ・ネット張り(Page2参照)

□大根(③列目)

- ・間引きしていない箇所は全て1本にしてください
- ・大きいものは随時収穫可能です。

□いんげん(④列目)

- ・支柱立て(Page2参照)

□枝豆(⑧列目)

- ・間引き(任意実施)→2本あるものは根元から1本に切る。

□トウモロコシ(⑨列目)

※大きいもののみ

- ・間引き(任意実施)→2本あるものは根元から1本に切る。

□追肥 仕上上手 (N12-P4-K8) 緑四角部

1つまみ/1株

- ・トマト/きゅうり(①列目)・ナス/ししとう/ピーマン(②列目)
- ・いんげん(④列目)・空芯菜/モロヘイヤ(⑤列目)
- ・枝豆(⑧列目)・トウモロコシ(⑨列目)

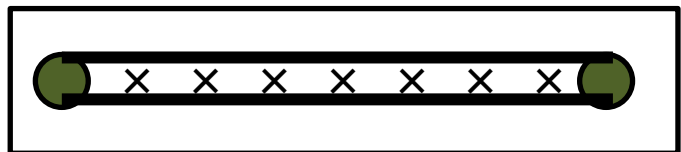
多すぎないように注意してください。

【いんげん支柱立て】

- ①支柱(74cm/2本)と黒ビニール紐を用意する。
- ②マルチの両端に支柱を立てる(50cm位)



- ③一番小さい苗の高さに合わせ、2本のビニール紐を両側から挟むようにして支柱に縛る



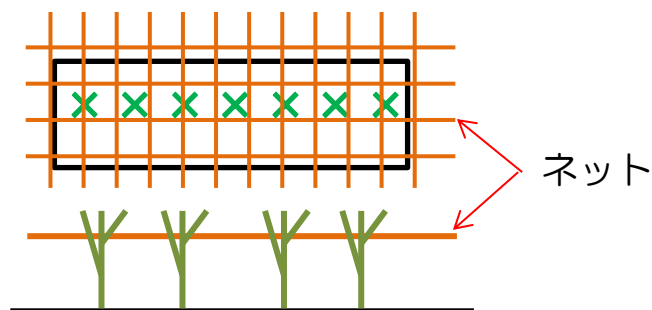
- ④苗と苗の間を麻紐で縛る



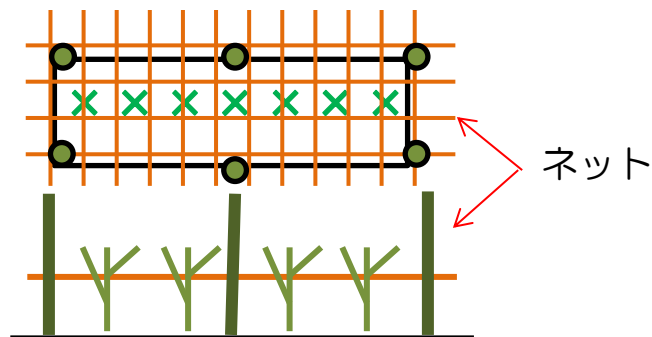
注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

【ナス/ししとう/ピーマンネット張り】

- ①支柱(74cm/6本)とネットを用意する。
- ②網をナス/ししとう/ピーマンの上に軽く掛ける

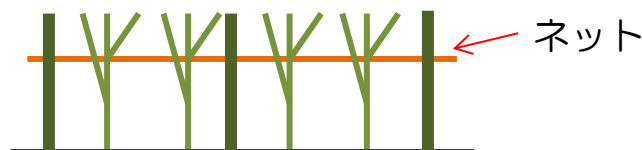


- ③支柱を6本立て、ネットを張り、麻紐で縛り固定する



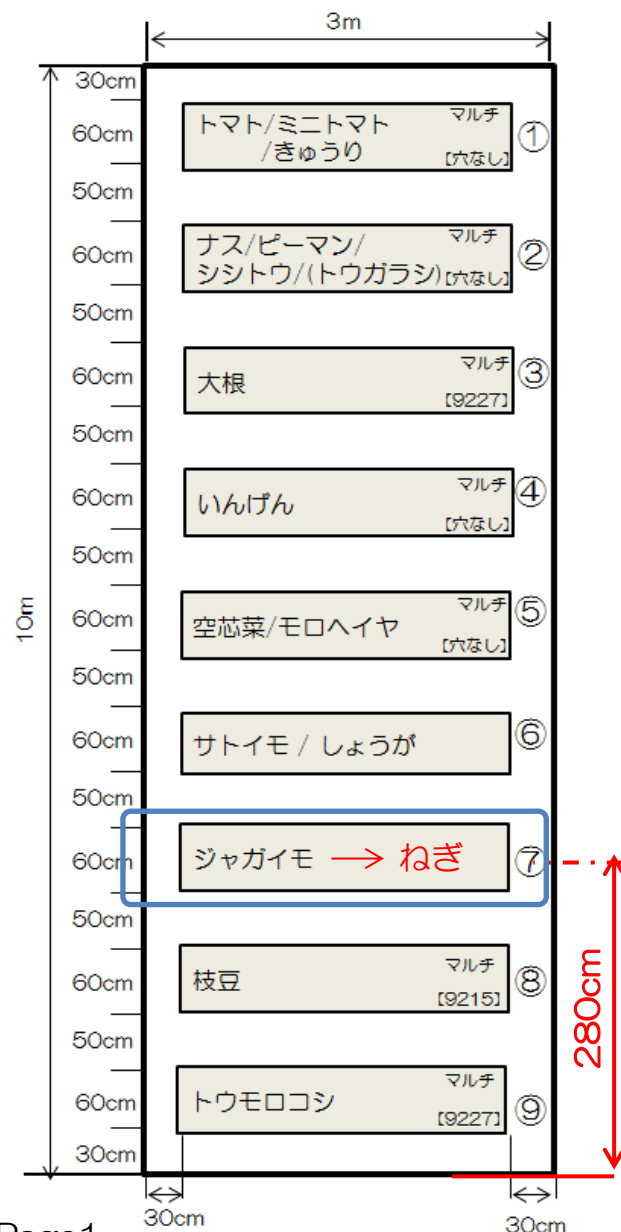
※苗を支えた鉄棒は外し元に戻す(小さい苗は除く)

- ④成長に合わせてネット高さを調整する



注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

→ 北(農具庫側)



【今回のポイント】

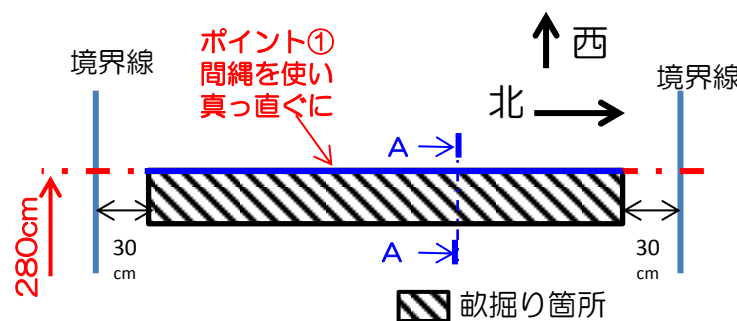
今回で春の講習は最後です。管理・収穫期に入りますが、週に一度は来園くださるようお願いいたします。

□全般

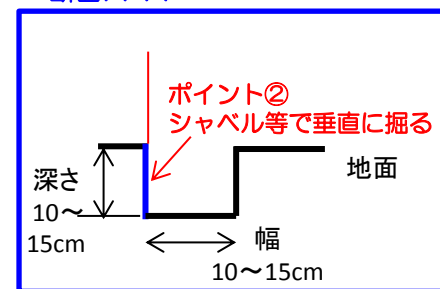
- ・収穫、管理作業

□ジャガイモ収穫 → ねぎ植付

- ・ジャガイモ収穫
 - ・石灰(カルメイト) → 2杯
 - ・化成肥料(野菜名人) → 1杯
 - ・畝掘り → 基準面(青線部)が曲がらないようにしてください
- 施肥後よく耕したのち
平坦にしてください

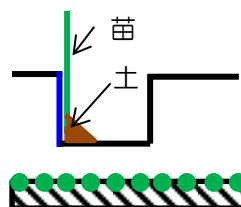


断面A-A



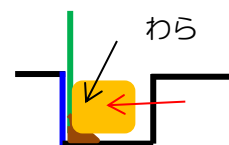
・苗植え

①ねぎの苗を基準面につけ
根元に土をかけて固定する



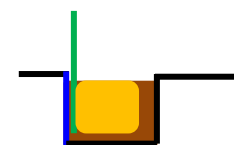
3~5cm間隔、畝全体に

②わらを畝に入れ、基準面
側に軽く押し付ける



注意①
間隔狭いと細くなります！

③わらが埋まらない程度
の深さで土をかける



注意②
土をかけすぎると腐ります

「7月～8月の作業予定」

		列番	6月下旬の状態	7月～8月の作業	8月30日時点の状態
	30cm	①	収穫可	適宜収穫して下さい。 ただし、消毒情報に注意してください。	そのまま (9月上旬撤去)
	60cm	②	収穫可	適宜収穫して下さい。 ただし、消毒情報に注意してください。	そのまま (9月下旬撤去)
	50cm	③	収穫完了	6月末までに収穫完了させたのち、人参まきを行ってください。(時期は別途指示します)	そのまま (人参生育中)
	60cm	④	一部収穫可	適宜収穫してください。収穫完了後は、マルチを外し、平らにならしておいてください。	8月中に収穫完了してください
	50cm	⑤	収穫可	適宜収穫ください。モロヘイヤは、収穫可能になったらホームページ上でお知らせします。	そのまま (10月まで可)
	60cm	⑥	植付済	成長に合わせ、畝上げを行ってください。	そのまま (生育中)
	50cm	⑦	植付済	特にありません	そのまま (生育中)
	60cm	⑧	植付済	収穫可能時期はホームページ上でお知らせします。収穫完了後は、マルチを外し、平らにならしておいてください。	8月中に収穫完了してください
	50cm	⑨	植付済	収穫可能時期はホームページ上でお知らせします。収穫完了後は、マルチを外し、平らにならしておいてください。	8月中に収穫完了してください
	60cm				
	30cm				

注1. 収穫時期、消毒情報は、HPを確認ください

注2. 除草などの管理は適宜行ってください

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

【お知らせ(その1)】

●管理・収穫期(7月～8月)の作業の注意事項

基本的には、皆様のご都合の良い日時に来て作業を行っていただいて構いません。
ただし、以下の点に注意ください。

- ①講習会中断期間の連絡は「ホームページ」および「希望者へのメール連絡」にて行います。収穫情報、後述の消毒情報等は、こちらを確認してください。遠方の方で、ホームページを見れない方は、事前にお電話していただくことをお勧めします。
- ②なるべく週一度は除草/収穫に来るようにしてください。特にトマト/きゅうり/ナスについては、**間をあげすぎると収穫タイミング(食べ頃)を逃してしまうことがあります。**なお、枝豆、トウモロコシ等は収穫情報については、こちらからは「**ホームページ**」と「**希望者へのメール**」以外では発信しませんので、ご注意願います。
- ③夏場は午前中の早い時間、もしくは夕方に来られることを強くお勧めします。水分補給を忘れず、**健康に留意して**作業を行ってください。
- ④大体の日は畑に出ておりますので、作業等についてご不明点等がありましたら、その都度声をかけてください。ただし、**夏場の日中(11:00～15:00)は、昼休憩等のためほとんど対応できません**ので、ご注意ください。
- ⑤自転車は**少しの時間であっても、必ず指定場所に駐輪**するようにしてください。
- ⑥除草した草、大根の枯葉、トウモロコシの茎、外したマルチ等は、それぞれ指定した場所に捨ててください。また、**支柱に使用した鉄棒等は必ず元の場所に返してください。**

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

【お知らせ(その2)】

⑦ナス/きゅうり/トマト/トウモロコシは、害虫の発生具合をみて、消毒を行う場合があります。(昨年は1回だけ行いました)

消毒後一定期間は収穫ができません。また、自然相手ということもあり、消毒日を予告することもできませんので、ご容赦ください。なお、消毒情報は「掲示板」と「ホームページ」でのみ発信します。

●秋の講習会日程について

秋の講習会日程については、決定次第ホームページ上に掲載します
また、秋の作付け予定表と日程表については8月中旬以降、来園された方にお渡しします。

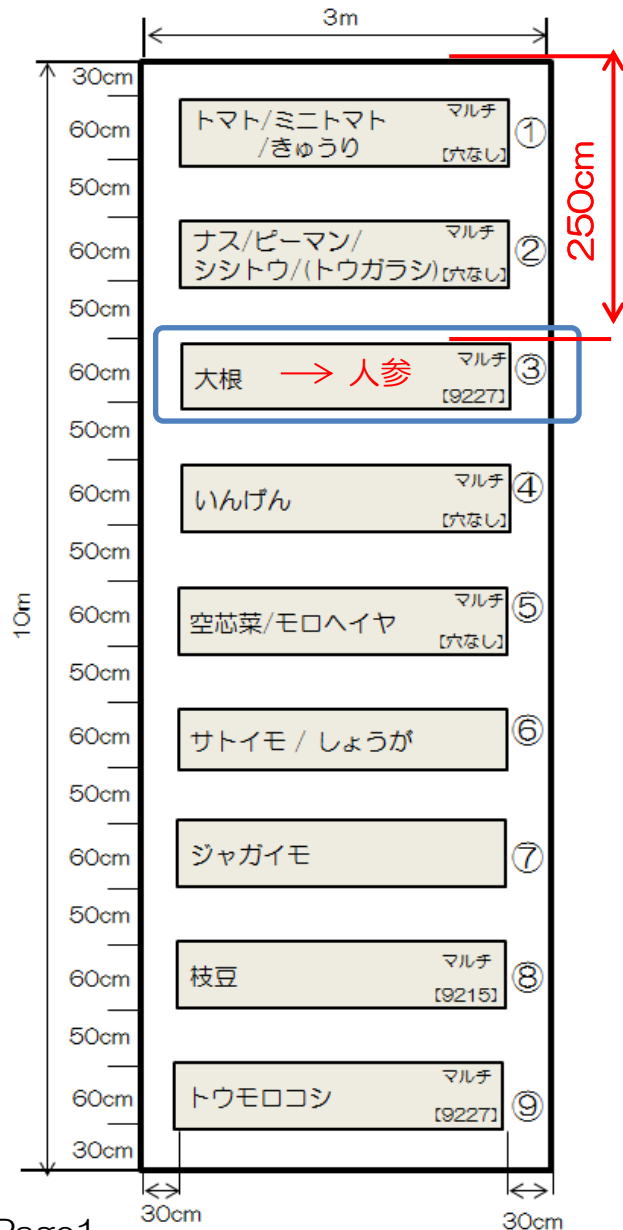
第10回講習会は現在のところ、以下のように予定しております。

日時：8/30(土)、8/31(日) 最終講習時間 9:00

内容：白菜、ブロッコリーの植付

→ 北(農具庫側)

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります



【大根収穫が完了された方向けの作業】

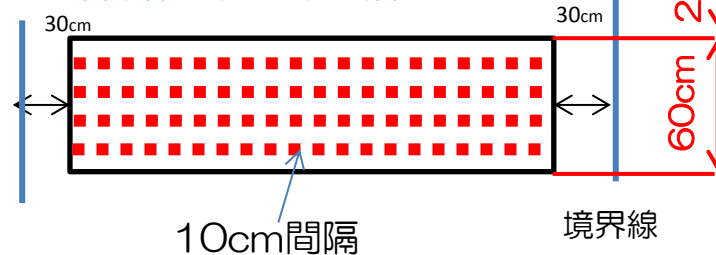
□人参(五寸人参)

- ・大根のマルチをはがし、よく耕す
- ・石灰(カルメイト)→1杯
- ・化成肥料(野菜名人) →1杯
- ・ネマトリン→約40g(直接渡します)
- ・うね作り

農園側で行いました

下図のようなうねを作ります

※赤点線は種まき箇所



- 種まき 4列
緑の支柱を使い、畝に軽く押し当て、溝を作ってください。
10cm間隔/一つまみで撒いてください。
種は各区画「規定量」お渡しします。
※全部を撒ききらず、余った場合はこちらへ戻してください。
撒いている途中で不足しても、追加でお渡しできません。
(しばらくして発芽しなかった場合を除く)
うまく加減して撒くようにしてください。
- 種まき後、全体にわらを引き、長いピアノ線を公差させて
風で飛ばないようにしてください。(区画13を参考に)
**※人参は水分が足りないと発芽/成育しません、
来園時には忘れず水を撒いてください。**

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

ネマトリンとは

線虫による被害を防止する農薬(土壌病害虫薬剤、殺線虫剤)
毒劇物に該当しないので、ホームセンターや通販でも購入可能

ネコブセンチュウとは (Yahoo百科事典引用)

土壌に寄生する線虫(ひも状の寄生虫)の1種、草や木を問わず広範囲の植物の根に寄生し、線虫の寄生部位の組織が膨れてこぶ状になるので「ネコブ」センチュウと呼ばれる
体長0.5ミリの細長い幼虫が根の表皮から侵入し、組織内に落ち着くとその場所で組織細胞を栄養に成長を続け、体長約1.5ミリの細長い雄成虫、または直径1ミリ内外の球形ないし洋ナシ形の雌成虫となる。雌は500～800個の卵を尾端のゼラチン質の袋に産み出す。寄主植物は、大量の幼虫の寄生で根がこぶだらけになり、根の機能低下で生育が遅れ、枯死することもある。



ネコブセンチュウによる被害例

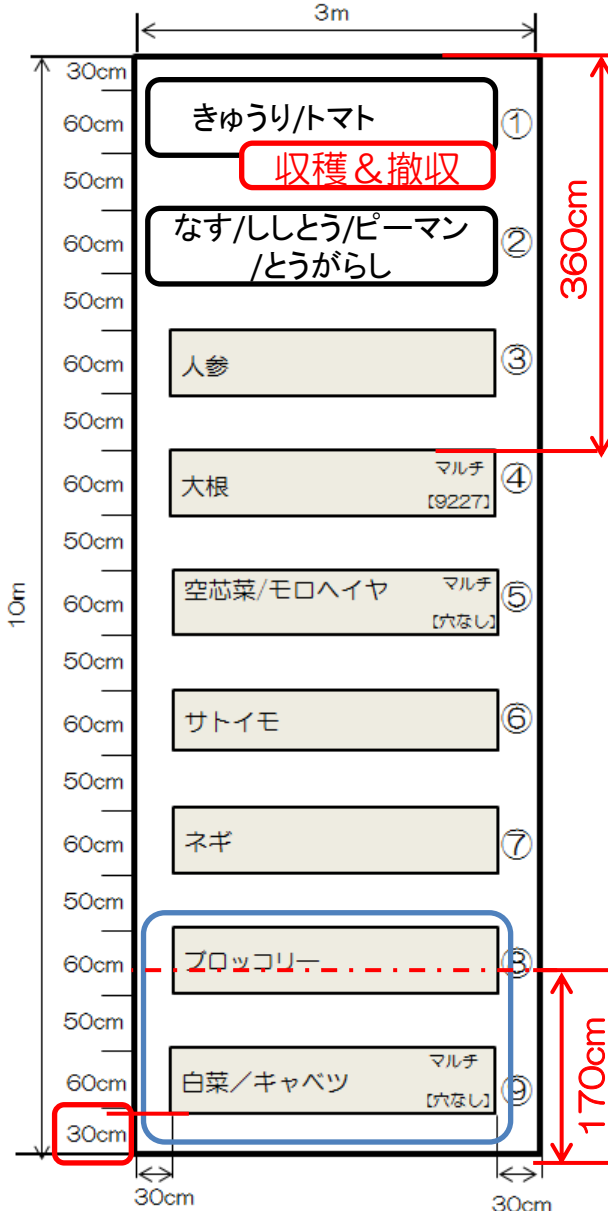


人参



[割当区画] → 北

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

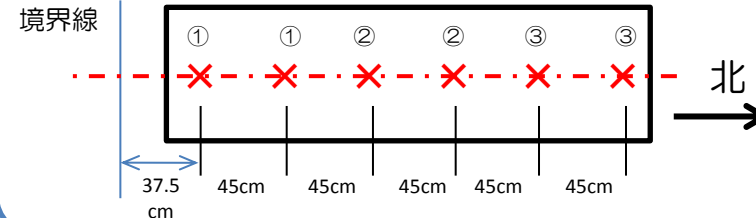


□全般

- ・除草、人参間引き、各種収穫
- ・トマト/きゅうりの撤収、資材片付け

□ブロッコリーの植付(⑧列目)

- ・元肥(堆肥、石灰、野菜名人 各1杯) → 施肥済
- ・ブロッコリーの苗(3種類)を植える



- ・ブロッコリー
- ①スティックセニョール×2
- ②ピクセル×2
- ③緑嶺(りょくれい)×2

□その他

余裕ある人は、
大根(④列目)にマルチ(9227)を
白菜/キャベツ(⑨列目)に黒マルチを
引いてください。施肥済です。

スティックセニョール



アスパラガスに似た甘みある花茎のスティックブロッコリーです。次々と伸びる側花蕾を長期間収穫できます。

出展/写真：サカタのタネHP

ピクセル



花蕾は濃緑色で大きなドーム型、しまりがよく、花蕾粒はきれいで細かく、日もちもすぐれています。

出展/写真：サカタのタネHP

緑嶺(りょくれい)



頂花蕾と側花蕾を収穫できるので、家庭菜園でも定番の品種です。頂花蕾は濃緑色、大きくて形がよく、花蕾粒は小さくよくそろい、品質がすぐれています。

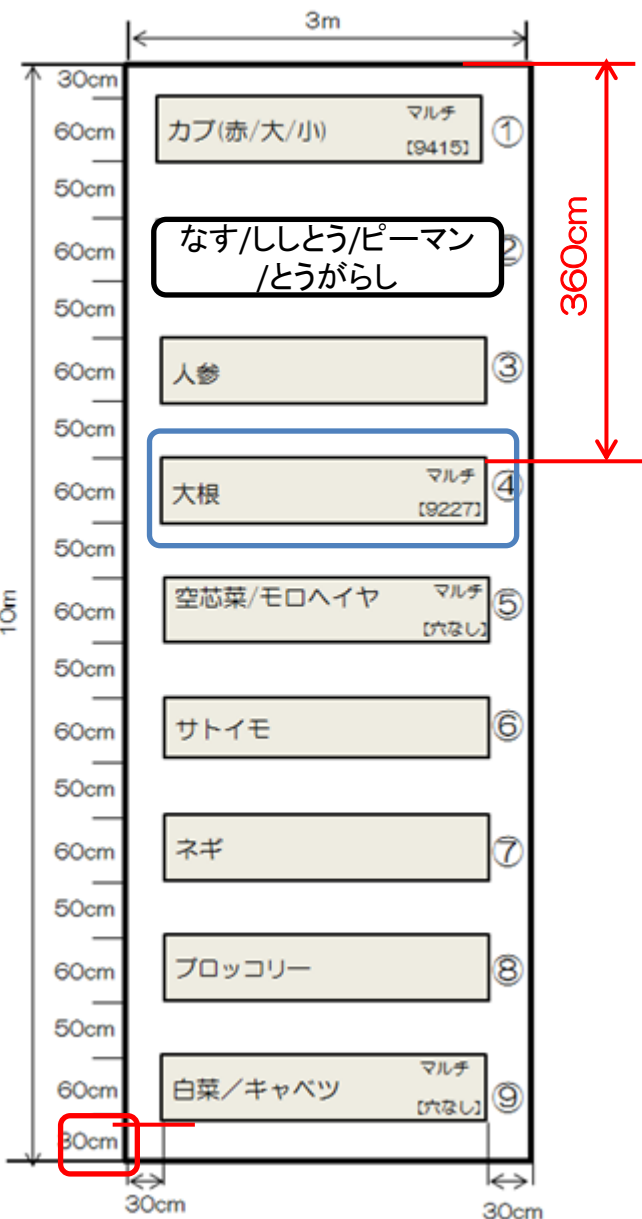
出展/写真：サカタのタネHP

補足：頂花蕾（ちょうからい）とは

株の中心や先端にできる花蕾（からい）のことです。ブロッコリーは頂花蕾を収穫すると、側花蕾（そくからい）が次々と出てきます(出典：サカタのタネHP)

[割当区画] → 北

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

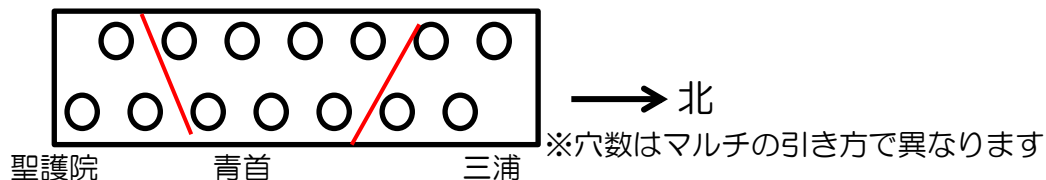


□全般

- ・除草、人参間引き
- ・トマト/きゅうりの撤収、資材片付け→**たいらにならしてください**
- ・ナス/ししとう/ピーマンは**9月末を目途**撤収願います。
※撤去後、ほうれん草等の葉物の種まきを行います。

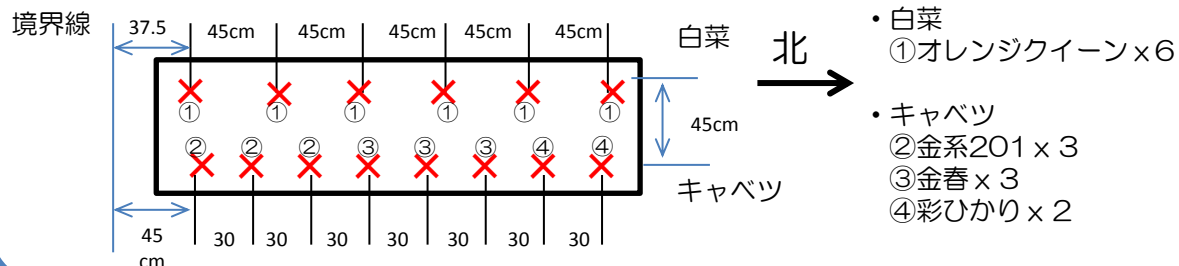
□大根の種蒔まき(④列目)

- ・元肥(堆肥、石灰、野菜名人 各1杯)→**施肥済**
- ・マルチ9227をひく
- ・種まき(1穴4粒程度) ※聖護院3~4、青首6~8、三浦3~4



□白菜/キャベツの植付(⑨列目)

- ・元肥(堆肥、石灰、野菜名人 各1杯)→**施肥済**
- ・黒マルチをひく
- ・黒マルチに穴をあけ、白菜、キャベツ(3種類)の苗を植える
※ポットに2本あるものは、そのまま植えてください
植え付け後、水をしっかり撒いてください



- ・白菜
①オレンジクイーン×6
- ・キャベツ
②金系201×3
③金春×3
④彩ひかり×2

金系201



どちらも1.5kg位の大きさになります。金春の方が低温下での肥大性に優れるといった特徴があります。

出展/写真：サカタのタネHP

金春



彩ひかり



耐寒性や耐裂球性にすぐれ、収穫期の幅が広いという特徴があります。

出典/写真：タキイ種苗HP

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

オレンジクイーン



2.5kgの大きさになります。外観は一般の白菜と変わらないが、結球内部の色が鮮やかなオレンジ色になることが特徴です。生食も可能です。

出典/写真：タキイ種苗HP

聖護院大根



京都の聖護院地区で丸い形に改良されました。**直径15cm程度の丸型**で、柔らかくて甘味が強い。11月に収穫されます。最近では京都南部の淀で盛んに栽培され、**淀大根**と呼ばれます。

三浦大根



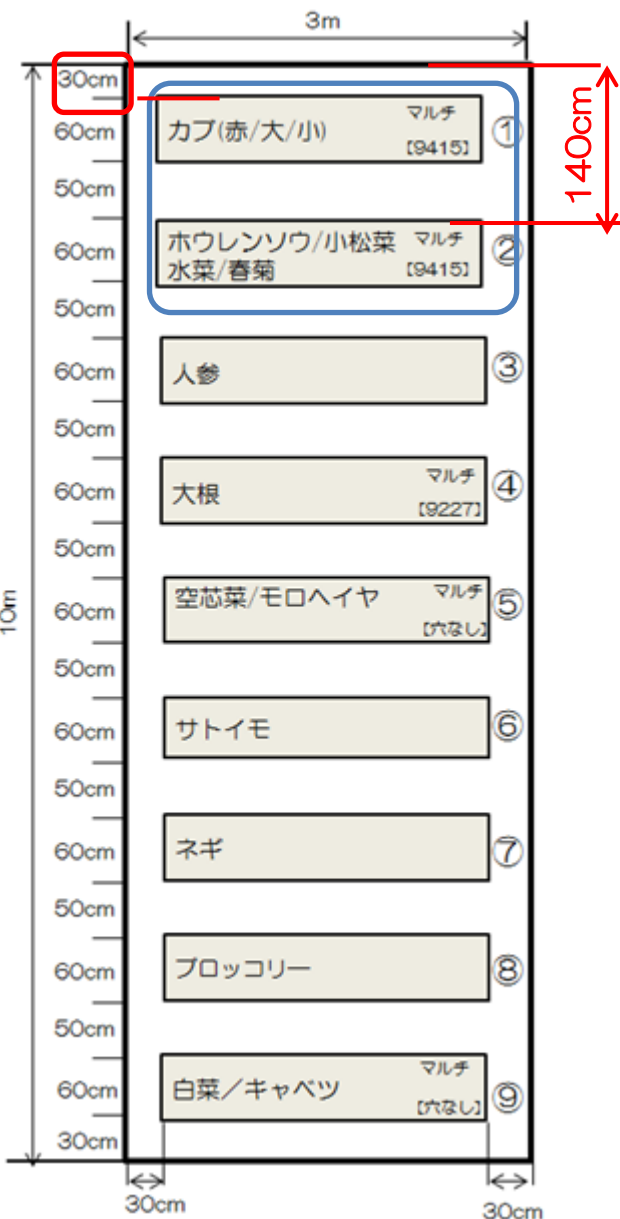
練馬大根から改良されました。練馬よりも中央部がふくらんだ形になっています。このため**収穫時に抜き難く、高齢化が進む農家から敬遠される原因**となっております(通常2.5~3kg、ときに5kg超、長さは約60cmと特大となります)。11月と12月に収穫。青首大根の普及とともに激減してしまいました。かつては三浦半島の特産でしたが、三浦半島でも79年10月の台風によって三浦大根が壊滅的な被害を受けたのを切っ掛けに、ほとんどの畑で青首に転換してしまいました。辛味が強いので大根おろしにむきます。また、**正月の大根ナマスは三浦に限ります**。青首で作ると柔らかすぎてべちゃべちゃしてしまいます。最近では少しずつ復活しています。

出展：食材事典美味探求：上田 泰久氏 <http://www2.odn.ne.jp/shokuzai/Daikon.htm>

写真：サカタのタネHP

【割当区画】 → 北

注：講習当日、内容が変更になる可能性があります

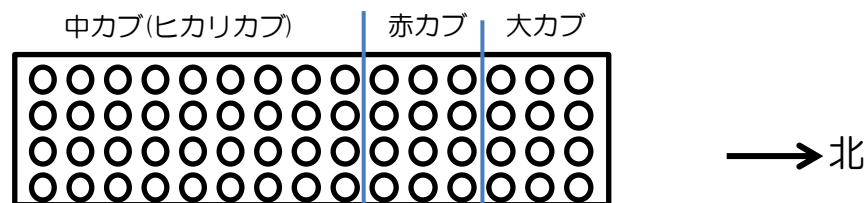


□全般

- ・除草、人参間引き、各種収穫

□カブの種まき(①列目)

- ・施肥(石灰、野菜名人、アヅミン 各1杯) → **施肥済です**
- ・マルチ9415をひく
※中央が沈むと種が水没します。慎重にひいてください。
- ・種まき(1穴5粒程度)
北側から、大カブ：3列、赤カブ：3列、中カブ：残り



※穴数はマルチの引き方で異なります

□ナス/ピーマン/ししとう(②列目)

9月末～10月頭を目途に撤収願います。

- ・使用したネット、黒ひもは、来年度も使います。
回収BOXにしまってください。
- ・片付け終了後、耕運機をかけます。園主まで一報ください。

□ホウレンソウ/小松菜/水菜/春菊の種まき(②列目)

- ・施肥、耕運機終了後、順次行ってください。
- ※資料は講習会場のホワイトボードに置いておきます。
作業時にお持ちください。

【諸連絡】

●収穫期(10月～1月)の作業の注意事項

基本的には、ご都合の良い日時に来て作業を行っていただいて構いません。
ただし、以下の点に注意ください。

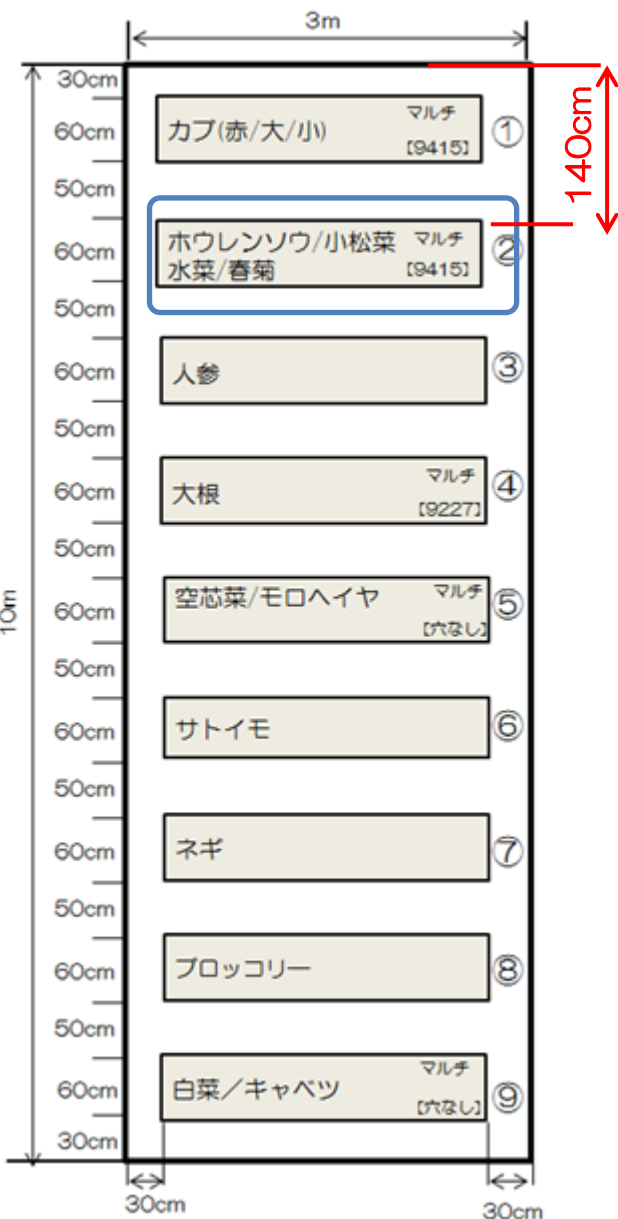
- ①収穫期の諸連絡は「**ホームページ**」および「**希望者へのメール連絡**」にて行います。
収穫情報、後述の消毒情報等は、こちらを確認してください。遠方の方で、
ホームページを見れない方は、事前に電話確認していただくことをお勧めします。
- ②作業等についてご不明点等がありましたら、その都度声をかけてください。
- ③自転車は**短時間であっても、必ず指定場所に駐輪**するようにしてください。
- ④除草した草、枯葉、外したマルチ等は、それぞれ指定した場所に捨ててください。
- ⑤人参、白菜、キャベツ等は、害虫の発生具合をみて、消毒を行う場合があります。
消毒後一定期間は収穫ができません。また、消毒情報は「ホームページ」、
「メール連絡」でのみ行っています。

●収穫完了時期について

- ・農園の契約満了日は**2015年1月31日**となっております。継続/非継続に限らず
2015年1月中旬を目標に、収穫完了するようにしてください。
- ・収穫完了後は、マルチを全てはがし、茎などのごみを撤去し、**何もない状態に戻して**
いただけますようお願いします。

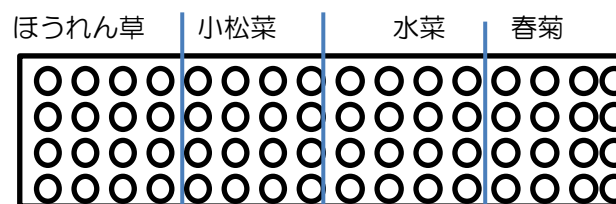
※本件、年末が近づいたら再度ご連絡いたします。

[割当区画] → 北



□ホウレンソウ/小松菜/水菜/春菊の種まき

- 施肥(石灰、野菜名人、アヅミン 各1杯)→施肥&耕うん済です
- マルチ9415をひく
※中央が沈むと種が水没します。慎重にひいてください。
- 種まき(1穴5粒程度)
1穴5粒程度、割合は各4～5列を目安
※深すぎると発芽しません。注意ください。



※穴数はマルチの引き方で異なります

※小松菜/水菜等の成長が早いものは、期間内で2回収穫可能な場合があります。わからない場合はご相談ください。

→ 北